

二〇二六年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(科目名:日本語)

(文学研究科 全専攻共通)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2026年2月21日(土)

【一】次の文群を読んで後の問いに答えなさい。

【引用部分は削除しています】

得点

二〇二六年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名:日本語)

(文学研究科 全専攻共通)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2026 年 2 月 21 日(土)

【引用部分は削除しています】

2

読者欄：題『すべては音楽から始まる』題のムラヤミヤス（以下）

姓 ○ムラヤミヤス・ムラヤミヤス = Giuseppe Sinopoli ヲムラヤミヤスの指揮者・作曲家。一九四六年
〜二〇〇二年。 ○ムラヤミヤス・ムラヤミヤス = Vienna Philharmonic Orchestra ヲムラヤミヤス・ムラヤミヤス
〜二〇〇二年指揮者

書名

二〇二六年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(文学研究科 全専攻共通)

(科目名:日本語)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2026年2月21日(土)

問一 次の問一～問九について、解答用紙に縦書きで答えなさい。

問一 波線部アウオのカタカサを漢字で書きなさい。

問二 傍線部まうゑの漢字の読みを平仮名で書きなさい。

問三 傍線部①「そんな問いが反語として立ち現れた」とはどのようなことですか。説明しなさい。

問四 傍線部②「解航の波」とは、どのようなことですか。説明しなさい。

問五 傍線部③「記憶を核として」とはどのようなことですか。本文の内容に沿って説明しなさい。

問六 傍線部④「書櫃」について、これと同じ内容で使われている語を本文中から抜き出しなさい。

問七 傍線部⑤「感動の記憶とは、どのようなものだろう」とありますが、感動の記憶とはどのようなものか、本文の内容に沿って説明しなさい。

問八 傍線部⑥「肝心」を渡った短文を作りなさい。

問九 空欄Aに入るものとして、最も適当なものを一つ選びなさい。

1 すごかり 2 全編 3 少し 4 ぬつたり

得点

二〇二六年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(科目名:日本語)

(文学研究科 全専攻共通)

2026 年 2 月 21 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

解答

問一

ア	イ	ウ	エ	オ
---	---	---	---	---

問二

a	b	c	d	e
---	---	---	---	---

問三

--

問四

--

問五

--

問六

--

4

得点	
----	--

二〇二六年度 大学院(修士課程) 入学試験問題

(科目名:日本語)

(文学研究科 全専攻共通)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

2026年2月21日(土)

問七

--

問八

--

問九

--

5

得点